

発達障害児・者への総合的な支援の実際 -「困った行動」の意味を考えるワークを通して-

井上菜穂先生(鳥取大学准教授)研修会

発達障害児・者に対しての本人支援の必要性は当然のことであるが、本人支援に加えて家族支援や保育・教育現場への支援など、総合的な支援体制の重要性が指摘されている。家族の支援ニーズは子どもの障害の程度や養育環境だけでなく、ライフステージや診断時期によってもかわってくることから、それらのことをふまえたうえで家族とかわりをもつことが求められる。また保育・教育現場においては、巡回相談や研修会等で心理士が関わる機会は以前に比べて多くなっている一方で、巡回相談回数が不十分であることや、心理士への依存の問題等の課題を抱えている現状もある。

研修会の前半では事例を出しながら、家族支援の在り方について考えるとともに、ペアレント・トレーニングの取り組みについて紹介をする。後半では保育現場で実践した機能分析を用いた研修プログラムをワークショップ形式で体験をしながら、子どもたちの「困った行動」に対してのとらえ方を学ぶ。

日時:2017年7月9日(日) 13:00~16:00

場所:鳥取大学地域学部棟 2440 講義室

【参加資格】 臨床発達心理士会会員(有資格者)

【ポイント】 1ポイント

参加の際には、IDカードをご持参ください(参加記録ノートは不要)。当日までに、年会費をお支払いください。当日、お支払の確認ができない場合は、ポイントの付加はできかねますので、ご了承ください。

【参加費】 500円

【事前申し込み】要

【お申込み方法】

- ・参加希望の方は、メールにて必要事項を記入の上、送信してください。折り返し参加の可否についての返信をいたします。
- ・参加は先着順です。事前申し込みは6月30日(金)までとしますが、30名に達した時点で締め切りとします。
- ・メールでの申込みの場合は、件名を「第44回研修会 申込み」とし、本文には会員番号、氏名、所属支部を記入のうえ、下のアドレスに送信してください。

E-mail: c-takahashi@rs.tottori-u.ac.jp

【アクセス】

<http://www.tottori-u.ac.jp/1795.htm>

■JR利用 鳥取駅から山陰本線 鳥取大学前駅
下車徒歩3分

■バス利用(日の丸バス)

鳥取駅バスターミナル(5)番のりばで乗車
鳥大線「大学前」下車すぐ

■駐車場について

駐車場は料金がかかります。最初の1時間は無料ですが、その後は、1時間あたり100円となります。

【お問い合わせ】

高橋千枝(鳥取大学准教授)

E mail: c-takahashi@rs.tottori-u.ac.jp

